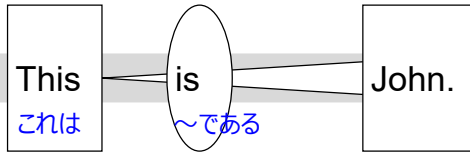


◆ This is John.

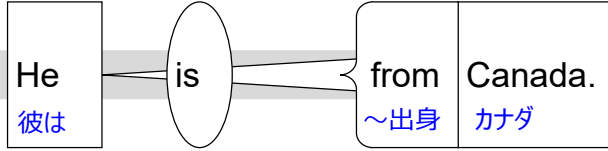
これはジョンです。



◆ I, you 以外の1人/1つ(三人称単数)が主語ならbe動詞は **is**  
 例 : it:それ, he:彼, she:彼女, this:これ, that:あれ,  
 a dog:(ある)犬, Mary:メアリー

◆ He is from Canada.

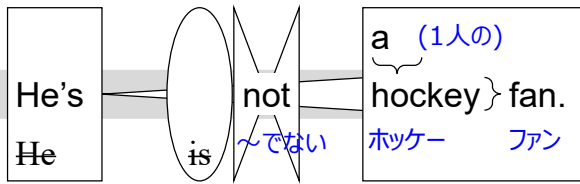
彼はカナダ出身です。



※ from [ ] : [出身地・出所] からの [場所] から from home [時間] から ★ 起点 ~から

◆ He's not a hockey fan.

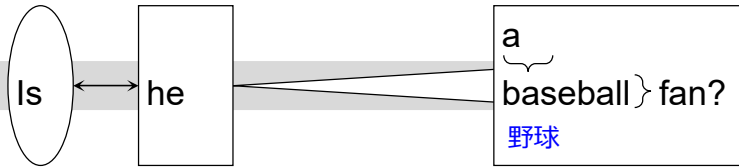
彼はホッケーファンではありません。



※ He's : He is の短縮形

◆ Is he a baseball fan?

彼は野球ファンですか。



※ a ~ : {人・物(単体)の一般名・種類を言う時に使う}  
 (1人の/1つの) ~ a はふつう訳さない

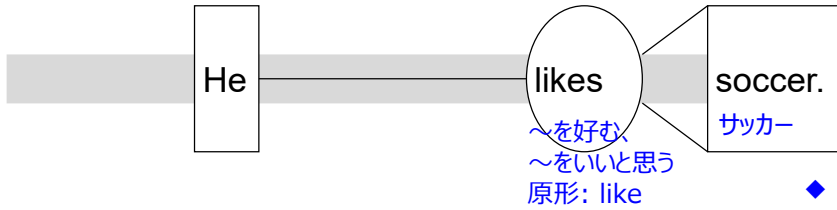
◆ No, he isn't.

いいえ、彼はそうではありません。

※ isn't : is not の短縮形

◆ He likes soccer.

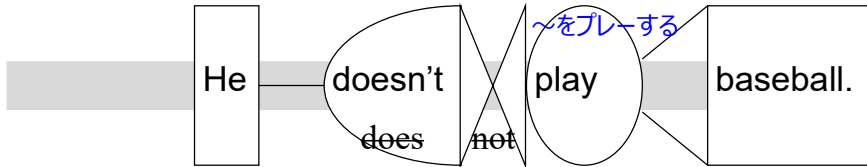
彼はサッカーが好きです。



- ◆ I, you 以外の1人/1つ(三人称単数)が主語なら一般動詞に"s"か"es"をつける

◆ He doesn't play baseball.

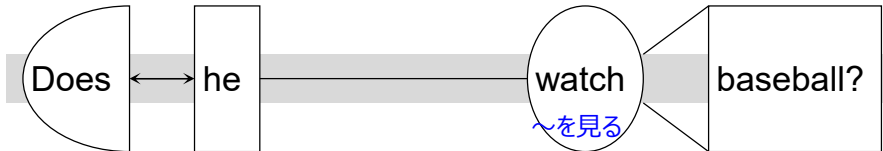
彼は野球をプレーしません。



- ◆ 三人称単数が主語なら、一般動詞の前に does not を置くと「～しない」と否定する文になる
- ※ doesn't : does not の短縮形

◆ Does he watch baseball?

彼は野球を見ますか。



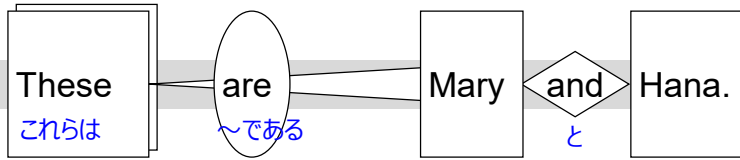
- ◆ 三人称単数が主語なら、does を主語の前に入れると質問する文になる

◆ Yes, he does.

はい、彼は見ます。

◆ These are Mary and Hana.

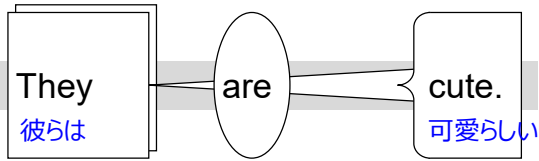
これらはメアリーとハナです。



- ◆ 2人/2つ以上(複数)が主語ならbe動詞は **are**  
 例: they:彼ら(それら), we:私たち, you:あなたたち,  
 these:これら, those:あれら,  
 dogs:犬, Ken and John:ケンとジョン
- ※ A and B: AとB  
 3つ以上を並べる場合は A, B, and C などと書く

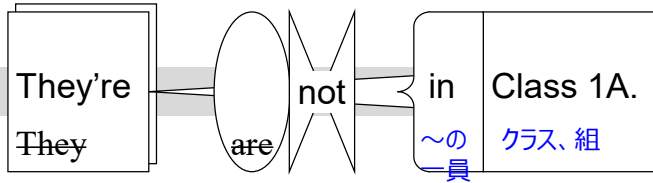
◆ They are cute.

彼らは可愛いです。



◆ They're not in Class 1A.

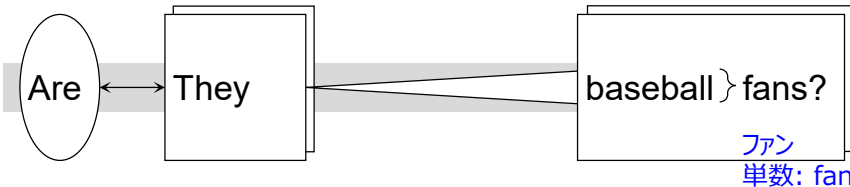
彼らはクラス1Aの一員ではありません。



- ※ They're: They are の短縮形
- ※ in [ ]: [所属先/会員となっている先] の一員で  
 [場所] で、の中で [時間帯] に in the morning  
 ★ ~の中

◆ Are they baseball fans?

彼らは野球ファンですか。



- ※ 1つ以外 (2つ、3つなど) のものを表すには、その名詞に"s"をつける (複数形にする)

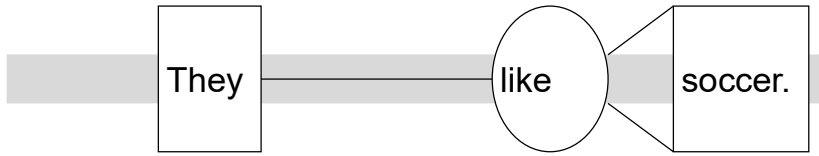
◆ No, they aren't.

いいえ、彼らはそうではありません。

- ※ aren't: are not の短縮形

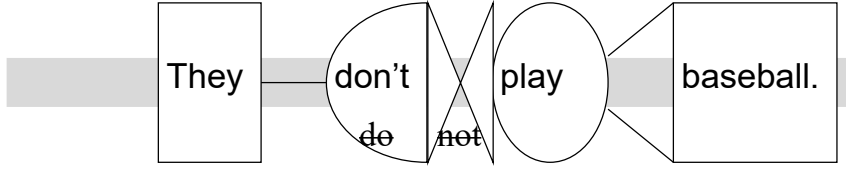
◆ They like soccer.

彼らはサッカーが好きです。



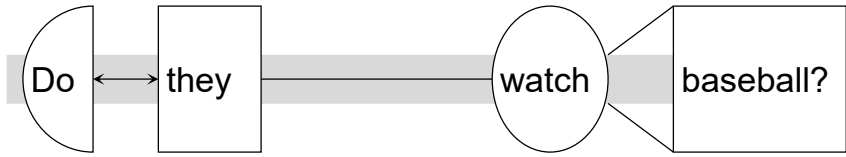
◆ They don't play baseball.

彼らは野球をプレーしません。



◆ Do they watch baseball?

彼らは野球をみますか。



◆ Yes, they do.

はい、彼らは見ます。